

タナトス (2011)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 青春 スポーツ

製作国 日本

色彩 Color

時間 102分

初公開日 2011/09/10

公開情報 ユナイテッド・エンタテインメント

【キャッチコピー】

絶望の淵から這い上がる男たちの熱い闘いを描いた青春ボクシング巨編

【解説】

軽量級が中心の日本人ボクサーでは初めてとなるミドル級での世界タイトル獲得という快挙を成し遂げた伝説的チャンピオン竹原慎二原案のコミックを、「BADBOYS」の徳山秀典主演で実写映画化したボクシング・ドラマ。ケンカに明け暮れる不良少年が、ある出会いをきっかけに、ボクシングの道に目覚めていく姿を描く。共演に佐藤祐基、平愛梨。監督は「新宿区歌舞伎町保育園」の城定秀夫。

ケンカが強く、孤独な少年リクは、暴走族の助っ人をしながらその日暮らしの日々。そんなある日、リクはケンカをふっかけた相手に一撃で倒される醜態をさらす。彼は、天才と期待されながら脳の障害が原因でプロの道を絶たれたボクサー、棚夫木克海。そんなこととは知らず、彼が所属する“西田ボクシングジム”にリベンジに向かうリク。そして、不在の棚夫木に代わって相手を務めた現役ボクサー、メガトン山本から、ボクシングの洗礼を受ける。後日、リクは棚夫木に誘われ、山本の試合を観戦するが、まるで歯が立たなかった山本が、彼の前であっけなく負けてしまう。その事実衝撃を受け、ボクシングの世界にのめり込んでいくリクだったが…。

【クレジット】

監督 城定秀夫

アクション監督 柴田愛之助

製作 山田浩貴

林瑞峰

久保和明

長田安正

小浜圭太郎

白鳥久男

塩月隆史

プロ

デューサー 西健二郎

サー

久保和明

ライン

プロデューサー 高橋広正

サー

企画協力 木暮義隆

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています。

データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。

Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

原作	落合裕介	『タナトス ～むしけらの拳～』（小学館『ヤングサンデーコミックス』刊))
原案	竹原慎二	
脚本	城定秀夫	
撮影監督	田宮健彦	
美術	赤星裕史	
編集	城定秀夫	
音楽	タルイタカヨシ	
主題歌	徳山秀典	『愛のまま永遠に』
録音	小林徹哉	
キャスト イン グプロ デュー サー	河村剛史	
出演	徳山秀典	藤原隆
	佐藤祐基	棚夫 木克海
	平愛梨	酒井千尋
	渋谷清彦	メガトン 山本
	古川雄大	宮本千島 (トレーナー)
	大嶋宏成	須藤頼宏
	大口兼悟	
	斉藤一平	
	白石朋也	
	秋本奈緒美	
	升毅	
	梅沢富美男	
	竹原慎二	(特別出演)
	ガッツ石松	Guts Ishimatsu (特別出演)
	輪島功一	(特別出演)
	レパード玉熊	Leopard Tamakuma (特別出演)
	佐藤修	(特別出演)
	薬師寺保栄	(特別出演)